

世界の海運

世界の海運

英國は陸軍解隊を中止するなども知れず云々

兵營建物賣却
洲にも過激派軍南進
艦隊南歐集合
人政治團組織
開催中の光緒帝大會は全國婦人有權者の政治團體を組織し統領選舉に際して離れて活動するものより聖路易發達せり（リスボン發
本協定實行上の細則
兩國軍事當局より各國と共に公表せし軍事
派して之を協定せし
取扱事項
一族一本協定は日本文部省
記名調印し兩國政府
之効力を發生其の
適當の時機に兩國軍
の商定に由つて之れ
協定及び本協定に基
る各細則は日支兩國
之効力を發生其の
する戰爭終了の上は
ふものとす
本協定は日本文
製し彼此對照の上各
して置く

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET,
SAN FRANCISCO, CALIFORNIA
PHONE PROSPECT 238
ENTERED AS U. S. POSTAL
MATERIAL AT SAN FRANCISCO
BY KABIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES
DAILY.....ONE YEAR.....\$9.00
DAILY.....SIX MONTHS.....4.50
DAILY.....ONE MONTH.....1.00
SINGLE COPIES.....5 CENTS
BRANCHES
DENVER.....SACRAMENTO.....
FRESNO.....STOCKTON.....
LOS ANGELES.....SAUSALITO.....
NEW YORK.....SALT LAKE CITY.....
OAKLAND.....VACAVILLE.....
OGDEN.....WATSONVILLE.....
PORTLAND.....

移民制限案を提出

ボエミアの
し自由を擁
隊はブタベ
激派はブダ

チエツク軍

ノフク軍は洪牙利の邊
戰略を開始せりエツツ
生のラーブ市を占領せり
公使館を襲撃せり（倫

侵入（いんにゅう）
過激派（かいけいたい）を壓迫（あひそ）
ソク軍（そくぐん）の先發（せんぱつ）
せり洪牙利（こうがり）
敦發（とんぱつ）
聯合（れんごう）
四月（よつげつ）
知（ち）

和條約署名如
講和條約の署名は
強と強の間で
は聯合軍が軍備を
ば軍備制限の要求を
ソーリツヒ發

MITOMO BANK, LTD.
San Francisco, Cal.
Tel. Sutter 763

日本内地は権威ある
業種類 本邦定
特別小口當座
是は期限を定めず何時にて元金に組入れますから

要の處に廿二ヶ所ある定期預金(年分五預金)(目下年五分五書替への面倒な御便利の如きが出来又利息はも御引出しが出来)の如きが出来又利息は

英米海運の對抗戦

英に挑戦せられたる米國の應戦

米國海運界の困難

東洋汽船會社深支店長 士井慶吉氏談

此度英國が愈々海上霸王の本性を現はし其の所有する千數百萬艘の大商船隊を揚げて世界の南北航路に羅り出で先づ東洋航行及

び米國東洋間の運賃に大削減を加へ自指する當の米國に

痛棒を加へたる

英國の挑戦

日本海運界の盛衰

に對し米國も遂に沈黙する能

す直ちに應戦して今日の處殆ど引き合はぬ程の運賃低下をな

し愈々激甚な競争を演ずる事

なりこれから海上の平和船は花

花しく行はれる事であらう然

ば此際日本は果して奈うる、

之れ頗る重大な問題で難いは

と云ふが三つの理由があらうと思ふ

なる可き問題であるから此事に就てのオーライテイタる土井

氏に其意見を徵したが氏は曰く

英國が此度リヴァー・アーバー及び

東洋間の運賃を一嘴二十弗に

同一の運賃で到底償はれるものでない

結局少なからざる損失を忍んで

現下殆ど不可能な賃價を提唱し

米國に競争を挑んだのは餘る

とも三つの理由があらうと思ふ

なる可き事であるから此事に就てのオーライテイタる土井

氏に其意見を徵したが氏は曰く

英國が此度リヴァー・アーバー及び

東洋間の運賃を一嘴二十弗に

同一の運賃で到底償はれるものでない

結局少なからざる損失を忍んで

現下殆ど不可能な賃價を提唱し

米國に競争を挑んだのは餘る

とも三つの理由があらうと思ふ

なる可き事であるから此事に就てのオーライテイタる土井

氏に其意見を徵したが氏は曰く

英國が此度リヴァー・アーバー及び

東洋間の運賃を一嘴二十弗に

同一の運賃で到底償はれるものでない

結局少なからざる損失を忍んで

現下殆ど不可能な賃價を提唱し

米國に競争を挑んだのは餘る

とも三つの理由があらうと思ふ

なる可き事であるから此事に就てのオーライテイタる土井

氏に其意見を徵したが氏は曰く

英國が此度リヴァー・アーバー及び

東洋間の運賃を一嘴二十弗に

同一の運賃で到底償はれるものでない

結局少なからざる損失を忍んで

現下殆ど不可能な賃價を提唱し

米國に競争を挑んだのは餘る

とも三つの理由があらうと思ふ

なる可き事であるから此事に就てのオーライテイタる土井

氏に其意見を徵したが氏は曰く

英國が此度リヴァー・アーバー及び

東洋間の運賃を一嘴二十弗に

同一の運賃で到底償はれるものでない

結局少なからざる損失を忍んで

現下殆ど不可能な賃價を提唱し

米國に競争を挑んだのは餘る

とも三つの理由があらうと思ふ

なる可き事であるから此事に就てのオーライテイタる土井

氏に其意見を徵したが氏は曰く

英國が此度リヴァー・アーバー及び

東洋間の運賃を一嘴二十弗に

同一の運賃で到底償はれるものでない

結局少なからざる損失を忍んで

現下殆ど不可能な賃價を提唱し

米國に競争を挑んだのは餘る

とも三つの理由があらうと思ふ

なる可き事であるから此事に就てのオーライテイタる土井

氏に其意見を徵したが氏は曰く

英國が此度リヴァー・アーバー及び

東洋間の運賃を一嘴二十弗に

同一の運賃で到底償はれるものでない

結局少なからざる損失を忍んで

現下殆ど不可能な賃價を提唱し

米國に競争を挑んだのは餘る

とも三つの理由があらうと思ふ

なる可き事であるから此事に就てのオーライテイタる土井

氏に其意見を徵したが氏は曰く

英國が此度リヴァー・アーバー及び

東洋間の運賃を一嘴二十弗に

同一の運賃で到底償はれるものでない

結局少なからざる損失を忍んで

現下殆ど不可能な賃價を提唱し

米國に競争を挑んだのは餘る

とも三つの理由があらうと思ふ

なる可き事であるから此事に就てのオーライテイタる土井

氏に其意見を徵したが氏は曰く

英國が此度リヴァー・アーバー及び

東洋間の運賃を一嘴二十弗に

同一の運賃で到底償はれるものでない

結局少なからざる損失を忍んで

現下殆ど不可能な賃價を提唱し

米國に競争を挑んだのは餘る

とも三つの理由があらうと思ふ

なる可き事であるから此事に就てのオーライテイタる土井

氏に其意見を徵したが氏は曰く

英國が此度リヴァー・アーバー及び

東洋間の運賃を一嘴二十弗に

同一の運賃で到底償はれるものでない

結局少なからざる損失を忍んで

現下殆ど不可能な賃價を提唱し

米國に競争を挑んだのは餘る

とも三つの理由があらうと思ふ

なる可き事であるから此事に就てのオーライテイタる土井

氏に其意見を徵したが氏は曰く

英國が此度リヴァー・アーバー及び

東洋間の運賃を一嘴二十弗に

同一の運賃で到底償はれるものでない

結局少なからざる損失を忍んで

現下殆ど不可能な賃價を提唱し

米國に競争を挑んだのは餘る

とも三つの理由があらうと思ふ

なる可き事であるから此事に就てのオーライテイタる土井

氏に其意見を徵したが氏は曰く

英國が此度リヴァー・アーバー及び

東洋間の運賃を一嘴二十弗に

同一の運賃で到底償はれるものでない

結局少なからざる損失を忍んで

現下殆ど不可能な賃價を提唱し

米國に競争を挑んだのは餘る

とも三つの理由があらうと思ふ

なる可き事であるから此事に就てのオーライテイタる土井

氏に其意見を徵したが氏は曰く

英國が此度リヴァー・アーバー及び

東洋間の運賃を一嘴二十弗に

同一の運賃で到底償はれるものでない

結局少なからざる損失を忍んで

現下殆ど不可能な賃價を提唱し

米國に競争を挑んだのは餘る

とも三つの理由があらうと思ふ

なる可き事であるから此事に就てのオーライテイタる土井

氏に其意見を徵したが氏は曰く

英國が此度リヴァー・アーバー及び

東洋間の運賃を一嘴二十弗に

同一の運賃で到底償はれるものでない

結局少なからざる損失を忍んで

現下殆ど不可能な賃價を提唱し

米國に競争を挑んだのは餘る

とも三つの理由があらうと思ふ

なる可き事であるから此事に就てのオーライテイタる土井

氏に其意見を徵したが氏は曰く

英國が此度リヴァー・アーバー及び

東洋間の運賃を一嘴二十弗に

同一の運賃で到底償はれるものでない

結局少なからざる損失を忍んで

現下殆ど不可能な賃價を提唱し

米國に競争を挑んだのは餘る

とも三つの理由があらうと思ふ

なる可き事であるから此事に就てのオーライテイタる土井

氏に其意見を徵したが氏は曰く

英國が此度リヴァー・アーバー及び

東洋間の運賃を一嘴二十弗に

同一の運賃で到底償はれるものでない

結局少なからざる損失を忍んで

現下殆ど不可能な賃價を提唱し

米國に競争を挑んだのは餘る

とも三つの理由があらうと思ふ

なる可き事であるから此事に就てのオーライテイタる土井

氏に其意見を徵したが氏は曰く

英國が此度リヴァー・アーバー及び

東洋間の運賃を一嘴二十弗に

同一の運賃で到底償はれるものでない

結局少なからざる損失を忍んで

現下殆ど不可能な賃價

